

### 選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



#### 山中 貴雄

(高知/90期)

去年優勝して、そこからもっと勢いに乗っていければ良かったんですけど、落車もあったりして、なかなか難しかったです。最近の調子自体はずっと変わらずきています。ここに向けて、追い込んで練習して仕上げたいと思っています。まずは決勝にしっかり乗りたいですね。

#### 佐々木 則幸

(高知/79期)

前期は偶数月の一本目、初日に落車した。怖かったけど、2月全日本選抜でコケなかったから、あそこから流れが変わりましたね。まだ状態は完ぺきじゃないので、地元記念は(山中)貴雄に頑張ってもらって、僕はこっそり。せめて準決勝にはいきたいですね。



#### 山田 諒 (岐阜/113期)

3月松山記念6①①②着。珍しくG3開催の一次予選で敗退したが、2日目以降は立て直して3連対を果たした。長走路はあまり走っていないが、持久力があるので苦しめないはず。上位進出が期待される。



#### 朝倉 智仁 (茨城/115期)

好素材ぞろいの第115期生・ルーキーチャンピオンレースを制した。F1戦ながら続けて決勝に乗っていて、徐々にS級のレースに慣れてきた印象だ。初のG3開催でどこまでやるか注目したい。



#### 小森 貴大 (福井/111期)

今期の優参は2月高松だけだが、7場所で7勝していて勝ち星は多いし、1月立川記念、2月静岡記念では準決に乗っている。機動力を遺憾なく発揮できれば格上選手と好勝負に持ち込めてもおかしくない。

## S級ブロックセブン

4/5 (最終日) 6R

ブロックセブンとは

「推理しやすい、わかりやすい、的中しやすい」をコンセプトにした、競輪独特の「地区」の色合いをより濃く打ち出したS級7車立ての新たな単発レース。

格上の小倉竜二が主役を譲らない。最近、落車が続いているが、幸いダメージは少なそう。中四国の目標が不在なここは坂本健太郎の番手から鋭脚を伸ばすとみるのが自然か。その坂本は3月久留米で準Vなど脚自体は悪くない。久留米は3日間、番手戦だったが、小倉の好リードで、得意のまくりをタイミング良く放とう。

和田圭の動向もVの行方を左右する。優勝を獲った3月高松決勝は、レース判断、直線でのコース取り、差し脚と全て完璧だった。上り調子の矢口啓一郎を追走か、藤井栄二の番手勝負も含めたシビアな立ち回りでVを狙う。

先行力際立つ藤井も怖い存在。小林信晴とライン2車や後ろが併走でも、ペースで駆けられれば押し切りまである。

格上の  
小倉竜二を信頼



小倉 竜二